

## 高森山の魅力体験「ツツジを見よう会」 遊歩道を薄紫色に染める群生、参加者から歓声

高森山の魅力を広く知ってもらうための「高森山でツツジを見よう会」（「魅力ある高森山公園をつくる会」主催）が3月28日、高森山公園であった。ニュータウンの住民ら32人が参加し、薄紫に染まるほほ満開のコバノミツバツツジの群生を堪能した＝写真。

前日来の雨やコロナウイルスの外出自粛で、出足が心配されたが、受付開始の9時半前から参加者が相次いで訪れた。4～5人のグループに分かれ、植物などに詳しい会員がガイドとし



て先導。若芽の形から名づけられたタカノツメなど樹木の名称や山にすむニホンリスの生態などを歩きながら解説した。コバノミツバツツジが遊歩道を包むように咲き乱れる中腹では、しばらく足を止め、薄紫の可憐な花々の美しさに歓声を上げていた。「春日井に長く住んでいるけど、こんなに素晴らしいところとは知らなかった」「身近なところに豊かな自然があることを知ってうれしい」。参加者からは「ぜひ、このような催しを続けてやってほしい」という声が相次いだ。

「つくる会」は、秋には「紅葉を見よう会」を開催する方向で検討している。また、地元ケーブルテレビ CCNet も取材し、4月13日～19日、12チャンネルで5回に分けて放映する。  
(明賀 雄二)

### 役員会から（3月21日）

●難航していた来期の役員組織体制ですが、その目途がつき、5月末開催予定の定期総会にご提案できる運びになりました。●2008年9月、初代理事長曾田忠宏さんのもと、高蔵寺NTの活性化を旗印に12年間にわたり活動を続けてきた「どんぐりs」も、役員の高齢化に伴い、活動の幅も、内容も縮小せざるを得ず“店仕舞い”も止むを得ないのでは、との判断に迫られてきました。そうした中、昨年末からの現役員及び関係者のご努力により、その“火”を来期に引き継ぐことになり、現理事長としてほっとしているところです。●2014年度、適任の方が引き継いでいただけるまでの繋ぎとして理事長を引き受けたのですが、以来6年間の長きに渡り今日に至ってしまいました。まちづくり法人として期待された責務を十分に果たせなかったことに対してお詫びしますとともに、非力な私を支えてくださった現役員及び会員の皆様から感謝申し上げます。併せて来期新体制のもとでの飛躍をご支援いただけますようお願い申し上げます。（理事長・藤城 榮一）

### 「どんぐりs」定期総会のお知らせ

●日時；5月23日(土) 13:30～14:30

●場所；東部市民センター3階多目的室

\*終了後、同会場にて記念イベント“うたごえサロン”を開催する予定です。詳細は 追ってご案内します。

## 祭り中止でもコロナにも雨にも負けず ハナモモ植樹決行



コロナウィルスの状況が日々悪化する中、「ハナモモ育樹祭」催行について養楽荘さんと話し合い、植栽

を除いて中止と決定したのは3月1日。植栽は外での作業。しかし万-のことがあってはならな

私の朝・昼・晩

### 新疆ウイグル紀行

昨年、若い頃からの夢であったシルクロード東の玄関、新疆ウイグル自治区を訪ねることができた。今や駱駝の隊商シルクロード帯は様変わりし、新幹線、高速道路が通っている。ただ夢やロマンの痕跡は随所に見られ、首府ウルムチの博物館では、謎の楼蘭王国の興味あるミイラが数多く陳列されていた。中でも3800年前の美女を眼の前にしたときは、まるで生きてるように見え、身震いするほど感動を覚えた。

200km離れたトルファンはシルクロードの臭いが強く残っておりお勧めだ。世界有数の葡萄の産地である。大通りをはじめ至る所に植えられ、まさに葡萄一色である。また多くの専用乾燥施設で作られる、各種干し葡萄の味は格別であった。猛暑で雨が極端に少ないこの地で育つのは、古来、天山山脈の雪解け水を引き込むカレズ（地下水路、総延長5千km）を開発し、今でも活用されているからだ。ここの住民は、青い目のイスラムウイグル族が半分を占めている。レストラン等で夕食を取っていると8時頃から早いテンポの曲に合わせて踊り出すとても陽気な人種である。遊牧民としてトルコ付近で出自し、現在のモンゴル辺り迄進出したが、匈奴に追いやられ今の場所に住んでいるようだ。

クムタグ砂漠で初めて駱駝に乗ったのも忘れがたい。さらに広がりつつある2万m<sup>2</sup>の見渡す限りの砂漠で駱駝に揺られると些細なことを忘れ、悠久のときを感じさせてくれる。一週間ほどであったが、念願がかなった充実した旅であった。

(堀内 泰)

いと、最小限の人数で行うことに。苗木オーナーや植栽希望の皆さんには電話で変更を伝え、参加の判断は各自でしていただくことにしました。連絡を終え一息ついたと思ったのも束の間、今度は天気予報が悩ましい状況。天気予報を見比べ、様々な状況を鑑み「決行！」としたのは前日の夕方。

当日は水たまりもできるほどの天気。にも関わらず養楽荘さんのスタッフはレインコートとマスク姿で集まって若い力を発揮して下さいました=写真。ニュータウン外からの参加者や、小さな子どもさん連れもありました。「前から関心がありました。参加できてよかった」という言葉も聞けました。環境省からの副賞の苗木を中心に約60本を参加者の手で植えていただき、合計300本越に。桃源郷にまた一步近づけることができたのは幸いでした。

(林 明代)



岩木山麓ミズバショウ沼公園 (青森県) 森 健

### すまい困りごと無料相談

●電話または直接会場にお越しください。

☎080-4540-3553 (どんぐりs事務局)

面接相談会日時：4月19日(日)、5月10日(日)  
(ともに13:30~16:00)

会 場：東部ほっとステーション  
(サンマルシェ南館1階 駐車場への出入り口隣)

### ハート・ほっと・ルーム

●諸般の事情で4月26日(日)は中止とします。また、5月以降の開催可否は下記までご確認をお願いします。

連絡先：090-6330-4393(浪川)